

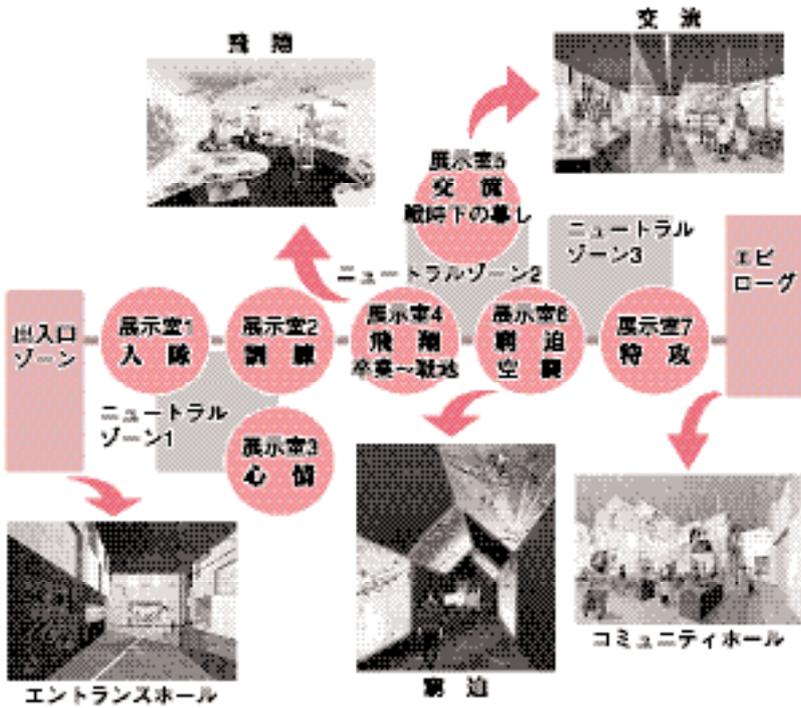
予科練 平和記念館だより

予科練平和記念館整備推進室では、予科練や海軍に関する資料や写真を集めています。ご存じの方はぜひご一報ください。また、記念館建設にご理解・ご支援いただける人からの寄付金を募集しています。詳細は下記に問い合わせください。



▲予科練平和記念館外観イメージ

▼展示構成イメージ



●展示構成
予科練平和記念館の展示構成は、予科練生（海軍飛行予科練習生）の制服の『七つボタン』にちなみ『7つの展示室』と休憩にも利用できる『ニュートラルゾーン』からなっており、展示室とニュートラルゾーンを往来しながら、散策するように観覧できる造りと

桜も満開の季節となりお花見も1年の恒例行事のように行われていますが、今をさかのぼること千年以上前の平安時代には、貴族の『観桜の会』として行われていて、太平の徳川の世に庶民の習慣になったといわれています。皆さんは、桜の季節いかがお過ごしですか。今月号は、予科練平和記念館の展示構成と、寄附の状況をご報告します。

なっています。展示室には『あこがれの予科練入隊』『厳しい訓練』『予科練生の心情』『予科練卒業から大空へ』『阿見の人々との交流』『阿見の空襲』『南の海に散った特攻隊』というテーマを設定、当時を力強く生きた人々の心情を重ね合わせ展開していきます。
また、映画上映やシンポジウム等を行えるコミュニティホールや、だれでも気軽に利用でき予科練や平和について

●寄附の状況
昨年11月から、記念館建設を目的とする寄附金の募集を
て学習できる図書コーナー兼ラウンジを備え、これら共用部分の天井を高くすることで、自然光を多く取り入れ室内の明暗の差を強調し、光の変化を楽しめる空間とさまざまな利用形態に対応できるゆとりある空間を両立したホールを持つ施設となる予定です。

開始しました。
予科練という国民的遺産の保存と伝承のためには、町だけでなく予科練関係者をはじめ、多くの人の力により記念館整備を進めていくことが必要です。町では、幅広く予科練平和記念館の趣旨を理解していただくため『広報あみ』『町ホームページ』への掲載、全国市町村の広報紙への掲載依頼や予科練関係団体への協力依頼を行うとともに、町商工会々員をはじめ、町内企業、県内のさまざまな団体等に記念館建設のPRと寄附のお願いに取り組んでいます。
記念館建設に賛同していただいたボランティア（予科練平和記念館整備推進応援隊）や広報活動にご協力いただいた皆さんに支えられ、町内外から多数のご支援をいただいています。遠く北海道や九州は佐賀県の人たちからも寄附が寄せられ、2月29日現在で695件、2025万6513円に達しています。予想を上回る暖かいご支援に、あらためて感謝申し上げます。寄附金は、記念館建設と開館後の活動に有効に活用させていただきます。今後も予科練平和記念館事業にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。